

実施報告書

2019/6/22 (土) チェーンソー講習 8名参加 清水谷



2019/7/14 (日) チェーンソー講習 7名参加 清水谷



実施報告書

2019/7/27 (土) チェーンソー講習 3名参加 清水谷



2019/7/28 (日) チェーンソー講習 3名参加 清水谷



実施報告書

2019/9/28 (土) チェーンソー講習 11名参加 南油良



2019/9/29 (日) チェーンソー講習 11名参加 南油良



実施報告書

2019/12/14 (土) チェーンソー講習 5名参加 生郷



2019/12/15 (日) チェーンソー講習 5名参加 生郷



実施報告書

2020/1/25 (土) チェーンソー講習 10名参加 清水谷



2020/1/26 (日) チェーンソー講習 12名参加 清水谷



実施報告書

2020/2/8 (土) チェーンソー講習 9名参加 大路



2020/2/9 (日) チェーンソー講習 9名参加 大路



実施報告書

2019/9/21 (土) 出荷講習会 3名参加 野村



2019/12/7 (土) 出荷講習会 8名参加 生郷

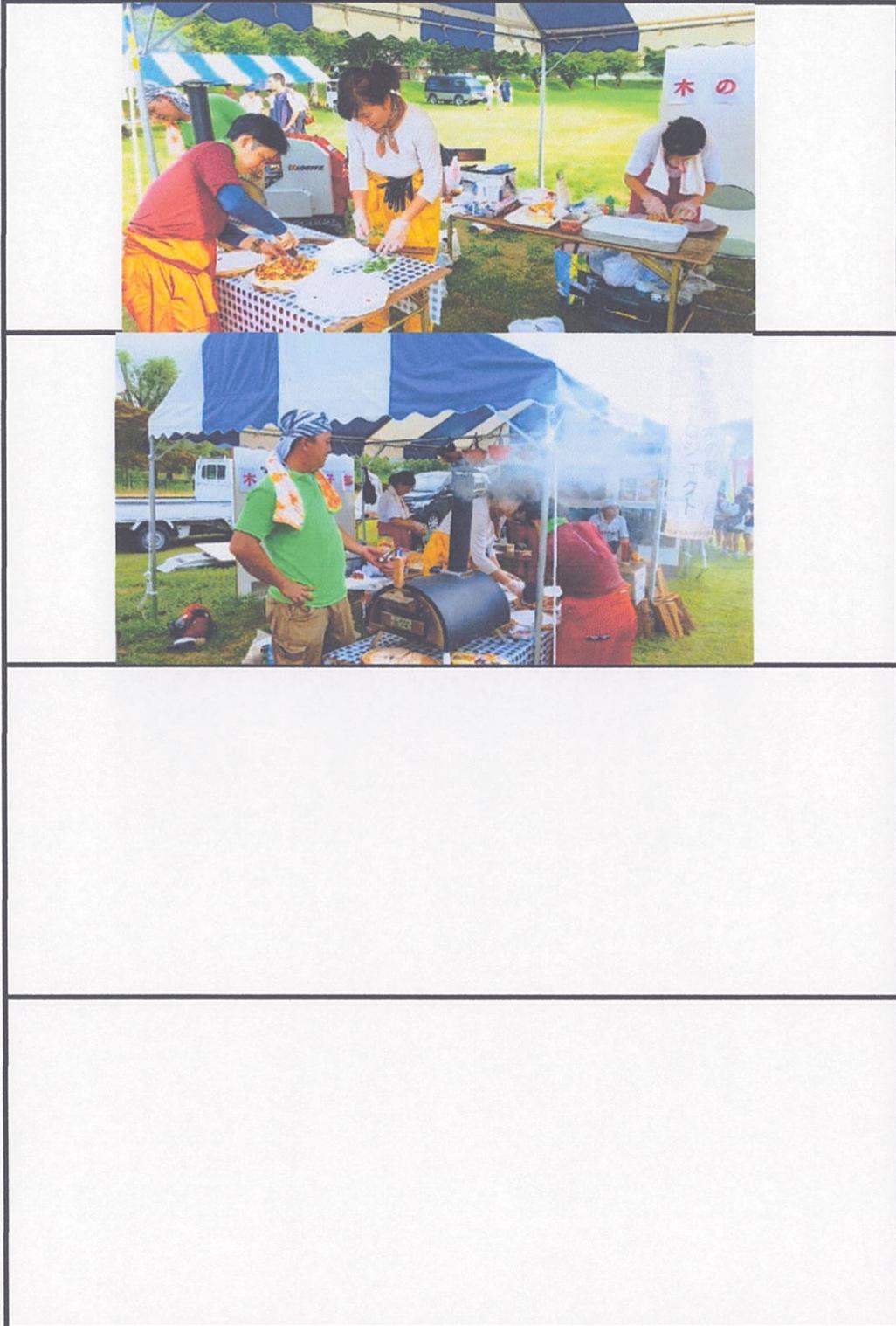


2020/1/19 (日) 出荷講習会 2名参加 野村



実施報告書

2019/8/18 (日) 復興祭



実施報告書

2019/10/27 (日) 産業交流市



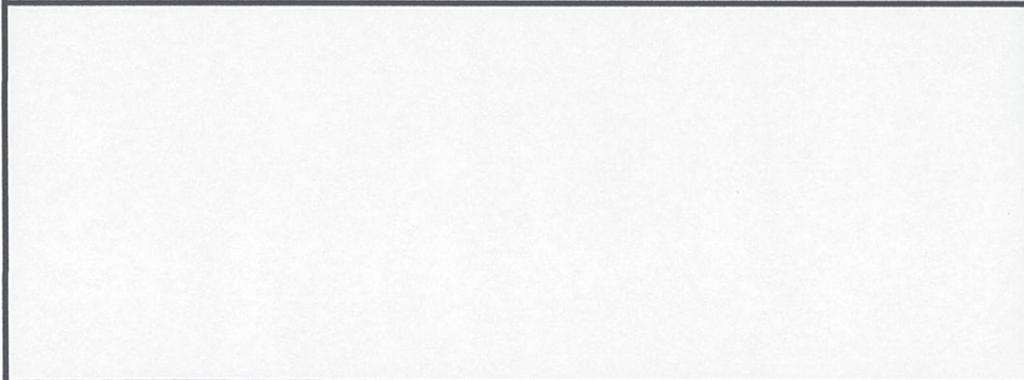
実施報告書

2019/11/2 (土) 薪割り体験会 南油良 由良



実施報告書

2019/12/8 (日) ロープウィンチ講習会 南油良



実施報告書

2019/12/22 (日) 森のクリスマス 野村まぎんこの森



令和元年度 里山スクール第2,3回 実施報告書

- 日 時：令和元年11月16日(土) 9:00~17:10 , 17日(日) 9:00~16:00
- 場 所：兵庫県立丹波並木道中央公園
- 参加者：16名
- 講師：コマツ教習所講師 松野
- スタッフ：藤井、川崎、小林、寺本
- 内 容：以下のとおり

11/16(土)

9:00~12:10

チェーンソー資格取得講習会(学科)

12:10~12:50

昼休み

12:50~17:10

チェーンソー資格取得講習会(学科)



11/17(日)

9:00~12:10

チェーンソー資格取得講習会(実習)

12:10~12:50

昼休み

12:50~16:00

チェーンソー資格取得講習会(実習)



令和元年

里山スクール 開講!

木の見分け方・搬出方法・チェーンソー取扱資格の取得と実践が学べる、全4回のスクールです!

■募集対象者／丹波篠山市内の里山整備への参加を希望される、市内在住の方。
※全日程に参加可能な方に限らせていただきます。

■参加費／1,000円(資格取得費として)

■定員／15名

第1回 11月8日(金) 19:00-21:00

- 場 所／四季の森生涯学習センター研修室(大)
- 持ち物／筆記用具
- 内 容／丹波篠山市の山林現状と木の駅プロジェクトについての講義

第2回 11月16日(土) 9:00-15:00

- 場 所／兵庫県立丹波並木道中央公園 管理棟会議室
 - 持ち物／筆記用具・昼食と飲み物は各自ご用意ください。
 - 内 容／チェーンソー資格取得講習会(座学)
- ※遅刻・早退・欠席があった場合は、資格の取得はできません。
いずれの場合も受講料は返金されませんのでご注意ください。
- ※次年度補講を要します。

第3回 11月17日(日) 9:00-15:00

- 場 所／兵庫県立丹波並木道中央公園 管理棟会議室
 - 持ち物／汚れてもいい服装・昼食と飲み物は各自ご用意ください。
 - 内 容／チェーンソー資格取得講習会(実践)
- ※遅刻・早退・欠席があった場合は、資格の取得はできません。
いずれの場合も受講料は返金されませんのでご注意ください。

第4回 1月18日(土) 9:00-15:00

※予備日:2月1日(土)

- 場 所／丹波篠山市小枕地内 木の駅ヤード
- 持ち物／汚れてもいい服装・昼食と飲み物は各自ご用意ください。
- 内 容／簡易ロープウインチ・林内作業・軽トラックでの搬出の実践。

参加希望の方は、令和元年11月5日までにファックスもしくは電話にてお申し込みください。
(応募多数の場合は先着順とさせていただきます。)

令和元年度「丹波篠山里山スクール」受講申込書

ファックス番号 079-593-1377

NPO法人バイオマス丹波篠山 行

令和元年 月 日

「丹波篠山里山スクール」を受講したいので下記のとおり申し込みします。

住所	郵便番号	—		
(ふりがな) 氏名			年齢	歳
生年月日	昭和・平成	年	月	日生
性別	男・女			
連絡先	TEL: (自宅))		
	(携帯))		
	FAX: ()		
職業				
森林整備の経験	有・無		チェーンソー経験	有・無
資格取得後、どう生かしたいか				

※個人情報について／お預かりしました個人情報につきましては、厳重に管理し、目的以外に使用することはありません。

申し込み・問い合わせ

NPO法人バイオマス丹波篠山 里山スクール事務局 〒669-2714 兵庫県丹波篠山市垣屋159-2
TEL:079-593-1150 / FAX:079-593-1377

機械器具、便益施設等管理台帳

番号	物品・施設名	機種名	個数	取得価格 (税込み)	管理場所	処分制限 (耐用)年数	備考
1	チェーンソー	新ダイワ E2038SR/350H	4台	352,000	丹波篠山市 北新町 41		
2	ヘルメット		15個	198,000	丹波篠山市 北新町 41		
3	ロープブーラー ーロープ	15m	4台	96,800	丹波篠山市 北新町 41		
4	防護服		8枚	132,000	丹波篠山市 北新町 41		
5	スリング ベルト	2m・0.8t	8本	22,000	丹波篠山市 北新町 41		
6	ガイド付 ヤスリ	4mm	4本	7,040	丹波篠山市 北新町 41		
7	くさび	中・プラ	8本	13,200	丹波篠山市 北新町 41		
				821,040			

処分制限（耐用）年数は、耐用年数表から転記すること。
実績報告書に添付すること。

物品・施設名	機種名	個数	写真
チェーンソー	新ダイワ E2038SR/350H	4台	
ヘルメット		15個	
ローププーラー ロープ	15m	4台	
防護服		8枚	
スリングベルト	2m・0.8 t	8本	

物品・施設名	機種名	個数	写真
ガイド付ヤスリ	4mm	4本	
くさび	中・プラ	8本	

令和元年度 丹波の里山づくり体験促進事業

「ストックポイント整備」

実施報告書

丹波篠山木の駅実行委員会

1) スtockポイントの計画内容

① スtockポイント整備のねらい

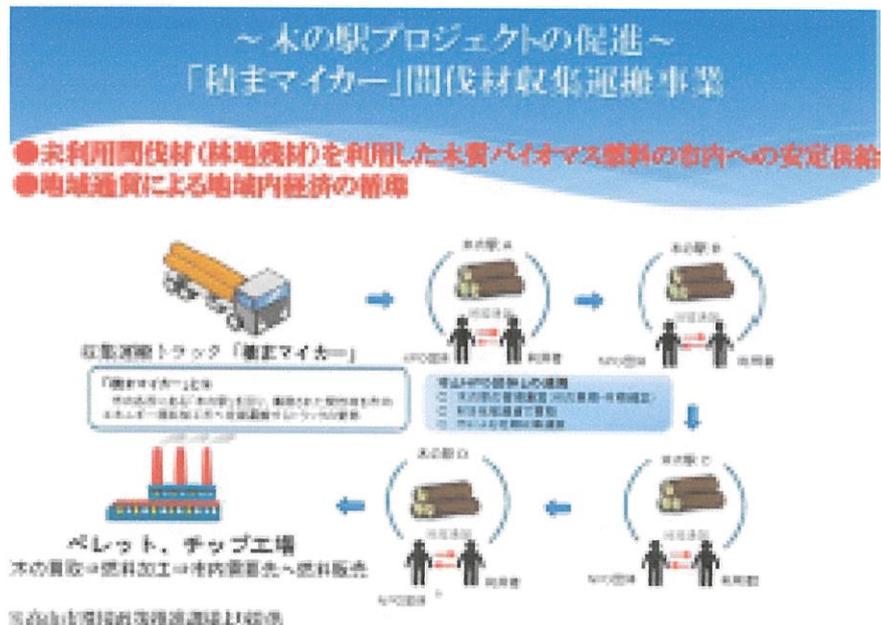
丹波地域では丹波市と丹波篠山市で「木の駅」が稼働している。中でも丹波篠山市の西紀中地区にある「丹波篠山木の駅」は、年間 100t 近い出荷量を誇っているが、出荷者の高齢化や「伐採届け出」の義務化により、今後安定した出荷量が見込める保証がない。

また、出荷量が飛躍的に伸びない理由の一つに「丹波篠山木の駅」まで搬入する手間がかかる、ということもあることから、今回の促進事業の新しい試みの一つとして、各地域・集落ごとに「木の駅ストックポイント（サテライト）」を整備し、小さな地域単で間伐材を搬出できるようにし、それを「丹波篠山木の駅」を運用する実行委員会が回収することで、「丹波篠山木の駅」への出荷量を増やすことを目的にした取り組みを行う。

② 参考事例（岐阜県高山市の取り組み）

高山市には、9つの拠点（木の駅）で間伐作業を実施。高山市が「積まマイカー」という8トントラックを助成して、週に一度の物流網を構築している。

間伐材は不要の産物と言われていたが、回収された木材は木質燃料としてペレットなどの燃料に活用されている。また、飛騨の家具の老舗メーカーである飛騨産業がテーブルや椅子などを製造している。



③ スtockポイント候補地のリサーチ

今回の候補地は、予てより地域を巻き込んでの森林整備に意欲的で、県民局が進める「丹波の里山づくり促進事業」関連のイベントやワークショップ・講座などに積極的に参加し、なおかつ搬出した間伐材の有効利用について興味を示している個人・団体を対象に、リサーチを行った。

- ◎ やまもりサーキット（草山地区遠方）
- ◎ 八百材舎（西紀中地区倉本）
- ◎ 吉良農園（古市地区不来坂）

i. やまもりサーキット（草山地区遠方）

➤ 概要

大谷草山地域振興会と当該公益財団・大谷開発（株）などが運営するレジャー施設の一角にあるパターゴルフ場を改修して2019年にキャンプ場としてリニューアル。周りの環境や施設と一体となった「サーキット型」のキャンプ場づくりを目指しており、森林整備と絡めた新しいキャンプ・コンテンツを模索中。

➤ 森林整備への取り組み

同地区に森林整備をする傍ら炭焼きに取り組んでいる有志団体がある。また、来年度以降に周りの森林環境をフィールドにしたキャンプ・コンテンツを展開する予定で、所有する山林の整備を本格的に始める。

➤ スtockポイント候補地

同敷地内に、現在閉鎖された体育館があり、現在建物周りを薪置き場として使用している。体育館内は約900㎡程度あり、天井の高さも10m近くあるが何にも使われていない。



ii. 八百材舎 BASE（西紀中地区倉本）

➤ 概要

NPO 法人バイオマス丹波篠山とササノワ LLC. が共同運営する「八百材舎」の新しい学びの拠点として整備された施設。すでに集落の山林整備に着手しており、今後は一般の参加者を含めた本格的な山林施業プログラムを計画中。

➤ 森林整備への取り組み

同集落の高齢化に伴い、山林の維持管理がほぼなされていない状況の中で、山林施業の学び場（フィールド）として利用することを通じて、山林の管理代行という形で請け負っている。山林は個人所有のものが多く、傾斜も比較的緩いため施業がしやすい。

➤ スtockポイント候補地

家主所有の敷地内に、未使用の空き地（平場）が約80㎡ある。



iii. 吉良農園（古市地区不来坂）

➤ 概要

吉良農園は約 1ha の農場で年間 50 品種ほどの野菜やハーブ等を栽培している。その傍らで、自身が所有する山林や集落での共有林において、山林整備を有志メンバー（外部含め）で行っており、そのあとの活用法について思案中。

➤ 森林整備への取り組み

山林整備をする傍ら、子供を対象にした環境学習を積極的に行なっている。

➤ ストックポイント候補地

個人所有の敷地内に、未使用の空き地（平場）が約 30 m²ある。





令和元年度 丹波の里山づくり体験促進事業
実施報告書

丹波篠山木の駅実行委員会

1) 体験促進事業の内容

① 体験研修のねらい

森林面積が75%を占めている丹波篠山市においては、他の自治体（山林）と同様に放置林の荒廃や担い手不足、搬出された材の活用方法などに対する諸問題についての解決策が必要とされている。

中でも「木の駅」での取り組みは、身近な山林を住民自らも管理に参加できるとして注目されているが、現在市内で集積された材はバイオマス燃料への活用が大半を占めているため、材の資源活用の裾野を広げるためには、更なる活用法やマーケットを広げるための工夫である。

また、山林の樹木を伐倒する体験は至るところで行われているが、切り出した間伐材を木の駅や市場への納品に向けて搬出する技術も今後必要不可欠になってくる。

今回の体験研修の目的は、市内の木材集積所である「木の駅」の利用活性を考えるために、生産・流通・製造の現状や、「篠山産材」としての循環活用の可能性について共有（以下「勉強会」）しつつ、山林からの搬出、そして「木の駅」まで搬入する技術を学ぶ（以下「搬出体験」）ことを目的とする。

② 参加対象

- ▶ 木の駅利用者（検討者含む）、林業従事者
- ▶ 木質燃料に関心のある、もしくは既に導入にしている事業者
- ▶ 篠山産材に関心のある事業者
- ▶ 木質燃料や篠山産材を供給している事業者

③ 勉強会視察先／搬出体験実施先

- ▶ 話題提供
 - ◆ 井筒耕平氏（西粟倉 sonraku）／こんだ薬師温泉
- ▶ 川上側視察（木材の生産・供給現場）
 - ◆ 小枕（施業現地）／木の駅／薪・ペレット生産工場
- ▶ 川下側視察（木材の製造・加工・活用現場）
 - ◆ Natural BackYard（ショップ）／6（作業工房）／monoile（木育）
 - ◆ 多紀小学校（ペレットストーブ導入）
 - ◆ 森の学び舎（里山整備）
- ▶ 搬出体験
 - ◆ 垣屋内山林

令和元年度 丹波篠山木の駅勉強会 第1回 実施報告

- 日 時：令和2年3月3日（火） 13時00分～16時00分
- 場 所：四季の森生涯学習センター→各所視察先
- 参 加 者：14名
- 講師・スタッフ：井筒耕平氏（講師）、内田・寺本ほか（運営スタッフ）
- 内 容：以下のとおり

13:00～14:10

話題提供

井筒耕平氏（sonraku）

西粟倉のバイオマス事例を中心に、篠山のバイオマスを巡る山林資源の現状を解析、問題点などを提議



14:10～14:40

視察先

丹波篠山木の駅

ペレット工場

NPO 法人バイオマス丹波篠山（木の駅実行委員会）の案内により、木の駅やペレット工場の稼働現状について報告



14:40～15:15

視察先

小枕地区（施業現場）

NPO 法人バイオマス丹波篠山の案内により、里山整備の現場を訪問。施業の有る無しによる林内環境の比較を紹介



15:15~15:50

視察先

多紀小学校

ペレットストーブ導入の事例として、多紀小学校を見学。教頭先生よりストーブ導入による効果について報告



- 日 時：令和2年3月4日（水） 13時00分～16時00分
- 場 所：各視察先
- 参 加 者：13名
- スタッフ：内田・寺本ほか（運営スタッフ）
- 内 容：以下のとおり

13：00～13：40

視察先

Natural BackYard

オーナーの足立伸也さんより、木材ニーズが市外の消費者の方が高かったり、地域産材普及についての取り組みなどを報告



13：40～14：20

視察先

6（ロク）

オーナーの荒西浩人氏より、制作工房・ショップにて篠山の環境の魅力や木材ニーズ、ご自身の地域産材についての思いを発表



14：20～15：00

視察先

monoile cafe

オーナーの吉竹泰宏さんより、木のおもちづくりを通じた木育や木材ニーズの現状や、ご自身の地域産材についての思いを発表



令和元年度 丹波篠山木の駅搬出体験会 第1回 実施報告書

- 日 時：令和2年2月29日（土） 9時30分～15時00分
- 場 所：丹波篠山市垣屋地内山林
- 参加者：4名（ほかに市の取材スタッフ2名）
- 講師：下田・小林
- サブスタッフ 4名
- 内 容：以下のとおり

9：30～10：00

受付

実習内容説明

10：00～14：50

(12:00～13:00 の昼食
休憩をはさむ)

NPO 法人「土佐の森救
援隊」考案の軽架線
と林内運搬車のウィ
ンチを使用して、伐
採木の取り集め・搬
出作業を体験



14：50～15：00

閉会挨拶

終了

令和元年度 丹波篠山木の駅搬出体験会 第2回 実施報告書

- 日 時：令和2年3月14日（土） 9時30分～15時00分
- 場 所：丹波篠山市垣屋地内山林
- 参 加 者：5名
- 講師・サブスタッフ：下田、小林ほか3名
- 内 容：以下のとおり

9：30～10：00

受付

実習内容説明

10：00～14：50

(12:00～13:00 の昼食
休憩をはさむ)

ロープウィンチと滑
車3個を活用して、
軽トラックに重い丸
太もひとりで軽く積
み込む作業を体験



14：50～15：00

閉会挨拶

木の駅より会員への
ロープウィンチ貸し
出し開始を発表

終了

